

[アメリカンフットボール]

グリーンマシーン 筑波大に快勝

得点カアップ図る

関東大学リーグ戦 関東大学アメリカンフットボールリーグ戦が開幕した。慶大(9/11)、筑波大(9/24)との試合が調布市のアミノバイタルフィールドで行われ、専大は10月10日現在、1勝1敗となっている。

初戦の慶大戦は、木村健太郎(法3・日大三高)が50ヤードのフィールドゴールを成功させたが、全体的に動きが硬く、3—12で完敗。

続く筑波大戦は関東大学選手権出場のためには絶対に落とせない一戦。「追い込まれたことで、モチベーションが上がり、普段の力が発揮出来た」と岡潔監督が語るように、積極的なプレーを披露した。三上理行(商4・川越東高)が66ヤードの快走でゴール前まで運び、岡本衛(法4・崇徳高)が先制タッチダウン。さらに、中田雅之(法2・平安高)から大淵規邦(経済4・日大鶴ヶ丘高)へのロングパスが決まってタッチダウン。また、赤木雅英(経営2・崇徳高)や大西祐介(法4・平安高)のインターセプトが敵の攻撃を断ち切り、14—3で快勝。横浜国立大戦(10/15)に向け、勢いをつけた。「今後の課題は得点力。中田のリーダーシップに期待したい」と岡監督は語った。



中央突破を図る立花(「20」)と伊藤(「55」)
(筑波大戦=撮影・宮山)

(中川 泉穂・文2)

[バスケットボール]

5勝7敗で5位も 若い力確実に台頭

関東女子学生バスケットボールリーグ戦 関東女子学生バスケットボールリーグ戦が9月3日、上尾運動公園体育館等で開幕し、専大は5勝7敗の5位(10月9日現在)につけている。

苦しい戦いを強いられてきたが、今春の関東女子学生選手権でリバウンド王を獲得した洪川愛子(文3・相模女子大高)や、今大会で1年次生ながらも着実に点を重ねる横山悠衣(文1・市立柏)など 新しい芽は確実に伸びている。残り2試合、どのような試合を見せてくれるか楽しみだ。

(田口 能成・経済1)



一年次生ながらチームの得点源として活躍する横山(撮影・田口)

男子

前半戦3勝7敗と苦戦 一丸で巻き返しを期す

9月10日から関東大学バスケットボールリーグ戦が、代々木第2体育館ほかで行われている。初戦こそ勝利を挙げたものの、善戦及ばず3勝7敗で第5週を終えた。

対戦校の守りが厚く、チームの特徴である「全員ディフェンス・全員オフェンス」がうまく機能しない。中原雄監督は「練習でやっていたことが出来ていなかった。あとは、気持ちの問題」と話す。昨年は黒星スタートから立て直しての準優勝。今年も巻き返しに期待したい。後半戦はチーム一丸となって気迫のこもったプレーを見せてほしい。

(荻野 敦子・文1)

[野球]

東都大学秋季リーグ戦（2部）

東都大学秋季リーグ戦（2部） 東都大学野球秋季リーグ戦（2部）、で10月12日現在4勝6敗1分・勝ち点2と苦戦。残りの国士大との試合は全力で臨んでほしい。

（清水 智之・ネット情報2）

[ラグビー]

開幕2連勝と好調 白鷗大、東洋大に完勝

関東大学リーグ戦(2部) 関東大学リーグ戦(2部)が9月2日に開幕し、専大は2連勝と好調な滑り出しをみせた。

【白鷗大戦(9/25)64—12】懸念された台風は通過したものの、強風の中での試合となった。風下の前半開始5分でトライを挙げ先制するも、2分に同点とされる。その状況を打破したのがWTB西真(商4・大阪工大高)のペナルティーゴール。前半は10—7とリードして折り返した。後半開始早々、CTB八役大治(商1・天理高)のトライを皮切りに、続々と追加点を稼ぎ、差を広げた。白鷗大を2トライ、1ゴールに抑え、DF面の活躍も光った。



オフェンスの中心として活躍した西
(撮影・宮山)

【東洋大戦(10/2)79—5】西を中心に、八役、CTB田中優介(商3・目黒学院高)、FB石井悠介(商2・桂高)らが次々とトライを決める。後半押し返される場面もあったが圧勝した。

「勝って当然の相手。最終戦の拓大戦に向かって進んでいだけ」と仲宗根弘明監督は表情を引き締めた。

(宮山 友希・文2)

[水球]

上位リーグ進出も 健闘及ばず4位に

関東学生リーグ戦 関東学生水球リーグ戦が日体大健志台プール他で行われた。4勝3敗の4位で上位決定リーグに進出。日大、日体大、早大とのリーグ戦は、健闘及ばず4位に終わった。

東京体育館室内プールで行われた日本学生選手権では、5位決定戦で筑波大に6—10と惜敗し、6位。田村正明コーチは「半分も力を出し切れなかった」と悔しそうに語った。

(柴田 麻実・文2)

[フェンシング]

フルーレ団体で 男女とも準優勝

関東学生新人戦 フェンシングの関東学生新人戦が9月28、29日、駒沢屋内球技場で行われ、男女ともにフルーレ団体で準優勝と好成績を収めた。

個人では、男子フルーレで伊藤勇哉(商1・県立水戸商高)が2位:女子フルーレで高橋南:(文:1・聖霊女子短大付属高)が4位入賞。「次は優勝したい」と語る、伊藤らの今後の活躍に期待したい。

(木村 太一・法2)

[馬術]

ヤングライダー競技 森2位、西山3位

全日本総合 全日本総合馬術大会が9月10、11日に山梨県馬術競技場で行われた。第2競技のアルソア杯ヤングライダー競技で、森裕悟(商4・関東第一高)が2位、西山慶太(商3・岡山玉野高)が3位という好成績を収めた。

夏季強化合宿の後半に行われた大会で、人馬ともその成果が十分に発揮された。今季も快調な滑り出しを見せてくれた馬術部。もう一度自身の改善点を捉え、秋のシーズンに臨んでもらいたい。

(加藤 未希・文1)

[スピードスケート]

実践練習で成果

カナダ・カルガリー合宿 シーズンインを間近に控え、スピードスケート部がカナダ・カルガリーで合宿を行った。8月3日からの1カ月に及ぶ合宿では、氷上トレーニングと並行して陸上トレーニングにも力を入れたほか、小さな大会に参加するなど、実践的な練習も重ねた。「出場する大会は全て勝つつもりで臨みたい」と力強く目標を語ってくれた荒倫宏主将(商4・池田高)。今季の活躍に期待が高まる。

(澤田 和輝・法2)



糸川敏彦監督(後列左から2人目)と部員たち

第33回森口メモリアルゴルフ大会

水島氏が優勝

ベストグロス賞は菊池氏に

体育会関係者を中心に毎年行われている「森口メモリアルゴルフ大会」が9月14日、川崎国際生田緑地ゴルフ場で行われた。

33回目となる今大会には85人が参加。ハイレベルな戦いが繰り広げられた結果、柔道部OBの水島和義氏(昭37商経)が栄冠を勝ち取り、三島英雄専務理事から優勝旗が手渡された=写真。ベストグロス賞は全学応援団OBの菊池守男氏(昭41法)が獲得した。



《記録コーナー》

◇水泳部(競泳)

▽関東学生選手権(8月2～4日＝東京辰巳国際水泳場)【自由形】50メートル・岩崎優(経営2・湘南工科大付属高)＝3位、100メートル・岩崎＝2位、400メートル・宮杉理紗(文1・湘南工科大付属高)＝3位、800メートル・宮杉＝3位【個人メドレー】200メートル・水島茜(法4・品川女子学院高)＝3位、400メートル・加藤恵理子(文3・八王子高)＝2位
▽湘南オープンウォーター(8月12～14日＝逗子海岸)【遠泳】10キロ・宮杉＝2位

◇テニス部

▽関東大学リーグ戦(9月19～28日＝昭和の森テニスクラブ)【女子】1勝4敗＝5位

◇バドミントン部

▽関東大学秋季リーグ戦(9月17～25日＝日体大米本記念体育館)【女子】1勝4敗＝5位